えんぱち「アグリ通信」

2025年8月号 vol.65

【ブロッコリー根こぶ病対策、HeSoDiMで始める「畑の健康診断」】 香川県のブロッコリー作付面積はR3年度で1,330haと全国2位。作付け面積が増えるにつれて、根こぶ病の被害が深刻化しています。この病気は、アブラナ科野菜の根にこぶを作り、養分や水分の吸収を妨げるため、生育不良や収量減、ひどい場合には枯死につながる厄介な病気です。一度畑に出てしまうと、対策が非常に難しいことで知られています。

「HeSoDiMを用いた根こぶ病対策」香川県では、このブロッコリー根こぶ病対策に、新しい土壌病害管理技術「HeSoDiM(ヘソディム)」を用いたマニュアルを作成、導入を行っています。HeSoDiMは、「Health checkup based Soil-borne Disease Management(健康診断に基づく土壌病害管理)」の略称で、「人間の健康診断」の考え方を畑に応用したものです。従来の土壌病害対策は、病気が発生してから対処することが多く、効果が限定的だったり、コストがかさんだりする問題がありました。HeSoDiMは、こうした課題を解決し、より効率的で持続可能な病害管理を目指します。

「HeSoDiMのアプローチ」HeSoDiMには主に以下の3つのアプローチがあります。

1)予防的アプローチ「畑の健康診断」: 土壌を「健康診断」し、その結果に基づき病害の発生しやすさ(発病ポテンシャル)を評価します。

2)「診断」から「評価」、そして「対策」へ: 聞き取りや土壌を科学的に調査することで、多面的に「発病しやすさ」を診断、結果から総合的に病害発生のリスクを評価、評価結果に応じて、病害の発生を遅らせたり、病気の出にくい畑作りをしたりするための適切な対策を講じます。

3)効率的な防除でコスト削減・環境負荷軽減: 事前に病害発生リスクを把握することで、土壌 消毒剤の効率的な利用や、必要に応じた対策の実施が可能となり、コスト削減や環境負荷の低減にも貢献します。

「発病ポテンシャル診断から始めませんか?」

HeSoDiMは、ブロッコリー根こぶ病の防除に非常に有効な手法です。まずはご 自身の畑の「健康診断」から始めてみてはいかがでしょうか?生産者の皆さんの 大切な畑を守り、安定した収益を確保するために、活用をご検討ください。



ブロッコリー根こぶ病 のヘソディムマニュアル

...

表3 発病ポテンシャルレベルと個別防除技術

レベル	レベル別防除技術					
1	無防除					
2	①定植前育苗セルトレイ薬剤灌注 ②土壌pHを転炉スラグまたは消石灰で8.0以上に矯正(ただし、 水田との輪作圃場を除く)					
3	①定植前土壌混和処理薬剤または定植直後灌注薬剤 ②土壌pHを転炉スラグまたは消石灰で8.0以上に矯正(ただし、 水田との輪作圃場を除く) ③耐病性品種の利用 ④作期の移動(10月中旬以降の定植) 【③、④は①と併用 ③、④の併用は品種特性から不可】					
4	①定植前育苗セルトレイ業剤灌注 ②定植前土壌混和処理薬剤または定植直後灌注薬剤 【①、②の併用必須、また、土壌混和処理は、定植直前の作条土 壌混和(混和深5~10cmを推奨】 ③土壌のHを転炉スラグまたは消石灰で8.0以上に矯正(ただし、 水田との輪作圃場を除く) ④耐病性品種の利用 ⑤作期の移動(10月中旬以降の定植) 【④は①または②と併用必要、⑥は①との併用必要、③、④の併用は品種特性から不可】					

「ブロッコリー栽培の「困った」を解決!」

最新技術と知恵で、もっと強く、もっと美味しいブロッコリーを!

1.日時

8月5日(火) 13:30~ @三木本社 8月6日(水) 13:30~ @観音寺営業所

2.勉強会内容

根こぶ病対策:「見えない敵」を克服し、収量安定へ!

土壌病害である根こぶ病は香川県内でも年々増加傾向。圃場の状況に合わせた適切な対策についてご説明します。

チョウ目害虫対策:賢いローテーションで防除効果アップ!

年々増加するチョウ目発生被害、RACコードを用いたローテーション 散布の選択肢として有効活用する方法をご紹介します

定植期の高温障害対策:BS資材活用で収量増に!

高温, 多湿, 乾燥に負けない元気な栽培を行うためにアミノ酸, 腐植酸, 海藻を含んだバイオスティミュラント資材についてご紹介します

QRより申込・参加頂いた方には粗品プレゼント

勉強会へのエントリーはこちらから!→





根こぶ病の総合防除体系において、発病リスクに応じた防除に対応できます。



➡ 発病リスクに応じて防除方法を選べるため、必要以上の薬剤防除をしないことにもつながります。



おともだち募集中











DJI農業用ドローン教習

当社ドローンスクールのメリット)

- インストラクターがドローン防除のプロ
- 測量や自動航行など様々な制御方法を学べる
- 空散可能な農薬・肥料・資材などの情報を提供
- 当社防除パートナーになり副収入確保も

	対面学科教習			オンライン学科教習				
	所要日数		教習料金	所要日数		教習料金		
	学科	実技	(税込)	学科	実技	(税込)		
新規(初心者)5日間	2日	3⊟	275,000	フリー	3⊟	203,500		
新規(経験者)4日間	2日	2日	220,000	フリー	2日	159,500		
更新	0.5日		33,000	フリー		26,400		

※注:学科オンライン教習…新規・更新とも学科教習について、ご 自宅や職場でパソコン受講(e-Learning)ができます。











【本社営業所】

〒761-0611 〒768-0011 木田郡三木町田中 2582 観音寺市出作町北道 1062 TEL 087-898-1200 TEL 0875-25-3086













ヨトウ類に活性の高い「アイザワイ系統」とコナガ・アオム シ・オオタバコガに活性の高い「クルスターキ系統」の両 方の殺虫活性を併せ持つハイブリッド型BT剤です

生拡大の防止対策 1 チモジヨト

















しっかり 濡らして 一網打尽!

害虫防除おすすめの2剤





38器喜多猿八



ベネビアODの「広範囲な害虫への速やかな効果」を ドライバーが「瞬時に隙間まで濡れ広げて」アシスト。 厄介な害虫の防除に高い効果を発揮します。

非選択性茎葉処理除草剤





除草煎分類 10 GHIRIAL 新技術キラルスイッチで SWITCH 様々な雑草に強く効く!! ザクサの耐雨性 After (散布1週間後)



ハトの糞にはこんな被害が・・・・

- ☑鳥は病原菌を伝播し、健康を損なう恐れがある
- ☑糞を長時間放置すると、金属が腐食し建物が劣化
- **▼糞や羽の飛散による臭いや洗濯物へ被害がある**



全に解決します! 八ト被害を専門家が

大切なお家を守るには専門業者のメンテナンスが必要です!

紫におまかせを!!

〒761-0611

〒768-0011 木田郡三木町田中 2582 観音寺市出作町北道 1062 TEL 087-898-1200 TEL 0875-25-3086

分解ヘルパーテクテ

微生物が作物残さの分解を促進! **業菜類/根菜類の収穫後の新定番!**

- 有機物分解能力を持つバチルス菌を生きたままの状態で含んだ資材です
- 分解された残さは肥料成分として次の作で作物に活用されます















喜多社長のフィロソフィ日記「自利利他」2025年度もあっという間に第1四半期が過ぎ、早くも第2四半期に入りました。7月中旬には全社会議を開催し、前四半期の振り返り、そして今四半期の見通しと重点活動を共有しました。第1四半期は、主要科目全てでマスタープラン(MP)をクリアするという素晴らしい結果を出すことが出来ました。人員不足の中で私自身も仕事に追われる日々でしたが、従業員たちの団結力のおかげでこの快挙を成し遂げることができました。以前は四半期でもマスタープランをクリアすることは稀でしたが、昨年度に掲げた「三方よし」、そして今年度の「五方よし」の方針に基づき、周囲に貢献する取り組みを進めてきた結果、組織力が上がりマスタープランをクリアできる頻度が高まっていると実感しています。 先日、機関誌マラソンで読んだ『盛和塾』100号の塾長講話「経営のこころ II」は、まさに今の当社に必要な視点を与えてくれました。

「自利と利他」:事業とは、「自利・利他」つまり、自分が利益を得たいと思って取る行動や行為は同時に相手の利益にも繋がっていなければならない。自分が儲かれば相手も儲かる。これが商いの真の姿。

「足るを知る」:従業員を守るために、どんな経済変動があろうとも自分の企業を倒産から守る。そうしていくためにこの会社をもっと立派にしたいのだという思いは、利己的な欲望ではなく利他的な欲望。

「共に生きる(共生)」:周囲の人達と一緒に繁栄していこうと思えば、ともに厳しい生き方をしていくことが求められる。一見非情に見えるが厳しい中でも相手を真に生かしていく大善の考え方に基づいていく共生の関係が経営において必要不可欠。

今年度、当社では「下請・外注先の幸福」や「地域社会への貢献」というテーマを掲げ活動しています。防除パートナーの皆様にも十分な利益を得て頂くため、地域社会に貢献していくにも、まず当社が健全な利益を出せる状態を維持していかねばなりません。この講話をこのタイミングで読むことができ、「五方よし」の考え方を改めて整理する良い機会となりました。恒例のMP達成報奨のサイコロ振りでは残念ながら増額とはなりませんでしたが、皆で「うなぎ弁当」を食べ暑い夏を乗り切る英気を養いました。既に始まっている夏のドローン防除も、8月後半に一番の山場を迎えます。この夏も従業員一丸となってしっかり駆け抜け、10月の全社会議では、皆でMP達成を喜び、互いの労をねぎらえる場にできるよう、精一杯取り組んでいこうと改めて思いました。





水稲本田ドローン防除で高温対策のBS試験を実施。結果は追って共有します!





【本社営業所】 〒761-0611 木田郡三木町田中 2582 TEL 087-898-1200 【観音寺営業所】 〒768-0011 観音寺市出作町北道 1062 TEL 0875-25-3086









